

私たちは
 “みんなと暮らすマチ”
 を幸せにします。

VALUE BOOK

第48期 中間報告書 2022年3月1日～
 2022年8月31日

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
 店内調理「まちかど厨房」の拡大
 地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
 店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報



グループ理念

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

1

グループ
理念

私たちは“みんなと暮らすマチ”を
幸せにします。

ビジョン

目指すは、マチの
“ほっと”ステーション。

ローソン
WAY

1. マチ一番の笑顔あふれるお店をつくろう。
2. アイデアを声に出して、行動しよう。
3. チャレンジを、楽しもう。
4. 仲間を想い、ひとつになろう。
5. 誠実でいよう。

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー」|ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

2

連結業績ハイライト (単位:億円)

	チェーン全店売上高		営業総収入		営業利益	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
前期	12,270	24,427	3,487	6,983	267	470
当期	12,676	25,700*	4,835	10,240*	289	530*
前年同期比	103.3%	105.2%*	138.6%	146.6%*	108.6%	112.5%*

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり配当金(円)	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	中間	期末
前期	278	475	174	179	75	75
当期	289	485*	154	220*	75	75*
前年同期比	104.0%	102.0%*	88.5%	122.9%*	増減なし	増減なし*

* は予想です。

第2四半期連結損益計算書のポイント (単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2021年3月1日~2021年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (2022年3月1日~2022年8月31日)	増減率
(チェーン全店売上高)	(1,227,055)	(1,267,689)	3.3%
営業総収入	348,768	483,503	38.6%
売上原価	99,234	232,207	134.0%
営業総利益	249,534	251,295	0.7%
販売費及び一般管理費	222,827	222,302	-0.2%
営業利益	26,706	28,993	8.6%
経常利益	27,830	28,951	4.0%
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,405	15,409	-11.5%

連結業績ハイライト及び第2四半期連結損益計算書のポイントにおける2022年度(当期)の数値は、収益認識に関する会計基準等適用後の数値です。

ポイント 1 国内コンビニエンスストア事業及び子会社の売上高が堅調だったことにより営業利益が増益

主に上海市全域でのロックダウンの影響により、海外事業において営業利益が減少した一方で、国内コンビニエンスストア事業、エンタテインメント関連事業及び金融関連事業における売上が堅調だったことなどにより、営業利益は前年同期比8.6%増の289億93百万円となりました。

ポイント 2 出資先からの配当の反動減により親会社株主に帰属する四半期純利益が減益

出資先からの配当の反動減に加え、前年度における投資有価証券売却益の反動減等により、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比11.5%減の154億9百万円となりました。

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差シート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

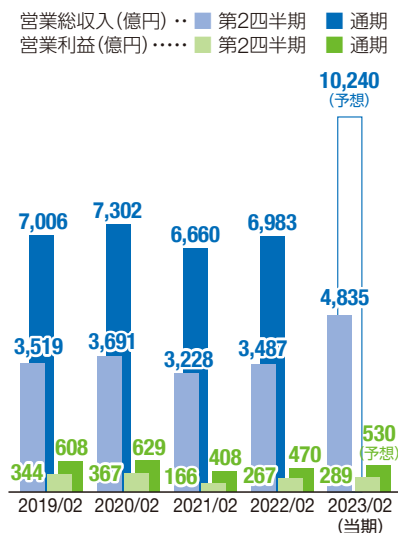
「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

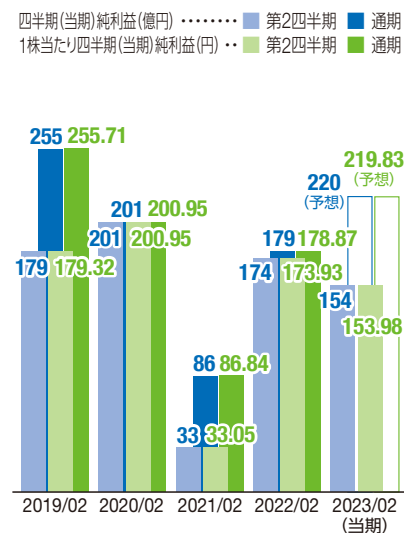
3

財務ハイライト

営業総収入・営業利益

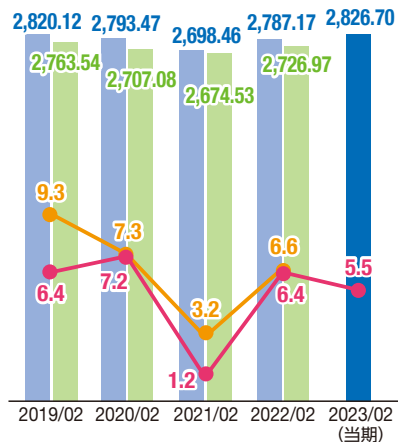


四半期(当期)純利益・ 1株当たり四半期(当期)純利益



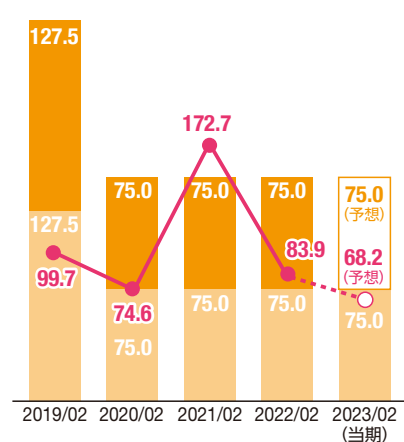
1株当たり純資産・ 自己資本当期純利益率(ROE)

1株当たり純資産(円) …… 第2四半期 ■ 通期
自己資本当期純利益率(%) …… 第2四半期 ● 通期



配当金と配当性向の推移

■ 中間配当(円) ■ 期末配当(円)
● 配当性向(%)



財務・非財務情報

【非財務ハイライト】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差シート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

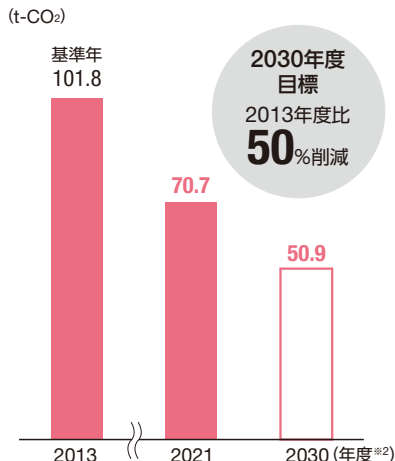
「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

4

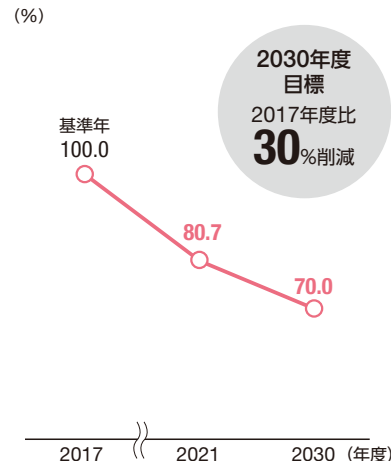
非財務ハイライト

1店舗当たりのCO₂排出量※1

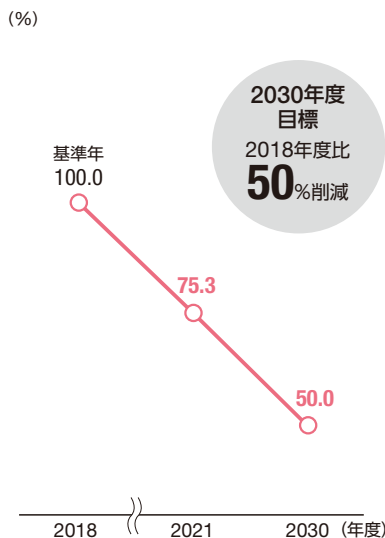


※1 CO₂排出量は「電気事業者別排出係数一覧(代替値)」で試算
※2 行政年度に合わせて4月1日から翌年3月31日で算定
2013年度比では2021年度は30.5%削減となります
(係数の変更により、数値は変更となります)

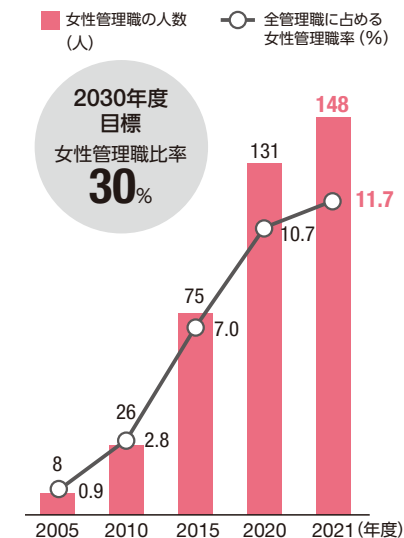
プラスチック製容器包装重量の指数



1店舗当たりの食品ロス削減状況



女性管理職人数／女性管理職比率



トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報



代表取締役 社長

竹増 貞信

竹増 貞信(たけます さだのぶ)

1969年生まれ。三菱商事株式会社入社、広報部、総務部兼経営企画部社長業務秘書などを経て、2014年当社入社、副社長。2016年6月代表取締役社長に就任、現在に至る。

連結営業利益

289億円

(前年同期差+22億円、
前年同期比108.6%)

連結経常利益

289億円

(前年同期差+11億円、
前年同期比104.0%)

連結当期純利益

154億円

(前年同期差-19億円、
前年同期比88.5%)

当年度は、当社創立50周年に当たる2025年に向けて策定した「Challenge 2025」を実現すべく立ち上げた、ローソングループ大変革実行委員会の取り組みが、3年目に入ってまいります。同委員会の各プロジェクトの執行度を高め、ローソングループ全体の持続的な成長に向けた中長期課題の解決や新たな収益機会の獲得及び働きがいの向上などに取り組んでおります。さらに、「地域密着×個客・個店主義」を戦略コンセプトに掲げ、よりお客さまに近い現場で、顧客価値の創造を徹底追求する体制を強化するために一部カンパニー制を導入し、各エリアの強化施策を推進しております。

トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

国内コンビニエンスストア事業について

当第2四半期は、7月から8月にかけて新型コロナウイルスの感染者が再び増加したものの、3月にまん延防止等重点措置が解除されて以降は行動制限もなく、人流は総じて増加傾向となりました。

国内コンビニエンスストア事業につきましては、冷凍食品などの日常使いの商品の拡充や店舗改装を進め、お客さまの需要にお応えできる体制を整えてまいりました。当年度に3,500店規模での実施を計画している店舗改装は、当第2四半期累計で1,240店舗が完了し、前年度からの累計で5,545店舗※、店舗改装とあわせて進めている店内調理サービス「まちかど厨房」の導入店舗数は8,853店舗※となりました。また、5月から「無印良品」の本格的な導入を開始し、前年度の先行店を含め3,780店舗※へ拡大しました。フードデリバリーサービスの導入店舗数は、3,498店舗※となりました。このように変化したお店と商品をより多くのお客さまへ知って頂くため、ローソン創業日である6月14日に、「ハッピー・ローソン・プロジェクト(ハピロー!)」を立ち上げ、お客さま視点やSDGs視点を大切にしたさまざまな施策を展開してまいりました。このプロジェクトでは、2025年の創立50周年に向けてローソンが掲げるビジョン「新・マチの“ほっと”ステーション」の実現を目指しています。

※8月末日現在の店舗数

上記の結果、国内ローソン事業の既存店売上高は前年同期比102.4%となりました。

トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差シート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

各グループ事業について

成城石井事業につきましては、前年同期のコロナ禍における巣ごもり需要の取り込みの反動により、売上が伸び悩む中で、新たに自社のセントラルキッチンである第3工場を立ち上げ、商品力を強化した自家製惣菜は堅調に推移しました。

エンタテインメント関連事業につきましては、3年ぶりの行動制限のない大型連休やお盆などを中心に、コンサートやライブイベントの開催が活況となったことなどから、チケット取扱高はコロナ禍前の2019年度同期を上回りました。

金融関連事業につきましては、ローソン銀行のATMネットワークやATMの基盤を活用した新しいサービスの拡充、提携する事業者や金融機関の拡大に取り組んでおります。

海外事業につきましては、中国において、4月以降の上海市全域のロックダウンをはじめとした、中国全土における大規模な行動規制の影響を受けたことにより、厳しい事業環境となりましたが、需要の見込まれるフードデリバリーサービスの強化などに取り組むとともに店舗網の拡大を進め、7月には中国で展開する日系コンビニエンスストアとして初めて5,000店舗を超えました。

トップメッセージ

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

また、「Challenge 2025」の実現に向け、グループ全体の成長とローソンブランドの価値最大化を見据えた事業ポートフォリオ戦略の一環として、9月に当社の連結子会社である株式会社成城石井が東京証券取引所へ株式上場申請を行いました。

すべてのお客さまから支持されるローソンを目指し、グループ一丸となって「圧倒的な美味しさ」「人への優しさ」「地球（マチ）への優しさ」の3つの約束を通じ、社会の課題や多様化する価値観をいち早くとらえ、お客さまの需要にお応えするとともに、マチの幸せに貢献できるように取り組んでまいります。

株主・投資家の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご支援をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

Challenge 2025

Part 01

【商品の“ほっと”】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

Challenge 2025 新しい便利へ 新・マチのほっとステーション

ニューノーマルのもとの地域社会の暮らしに、新しい便利をお届けする、「マチのほっとステーション」の実現を目指し、ローソンは『Challenge 2025』に取り組んでいます。

ローソン創業50年目である2025年に向けて、大きく前進するさまざまなチャレンジのいくつかをご紹介します。

【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ

「感じ良い暮らしと社会」の実現のために、生活の基本となる商品やサービスを、手に取りやすい価格で、全国津々浦々までお届けすることを目指す株式会社良品計画の「無印良品」を、よりお近くのローソン店舗でお求め頂けますように、2022年5月から約半年間で、関東甲信越地区・四国地区の約4,200店(2022年9月末時点)にお取り扱いを拡大し、さらにその後、全国の店舗に広がっていきます。



生活の基本となる商品約200アイテム
をお取り扱い

拡大予定

2022年10月3日(月)から順次
北海道、近畿(大阪府、兵庫県、和歌山県、奈良県)、九州(福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県)、沖縄県

2022年11月7日(月)から順次
京都府、滋賀県

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

【商品の“ほっと”】

店内調理「まちかど厨房」の拡大

できたてのおにぎり・お弁当・サンドイッチを提供する「まちかど厨房」。新型コロナウイルスにより外出の機会が減っている中、身近なローソン店内でつくった温かく美味しい商品をお求めいただけることなどから大きなご好評を受け、上期の売上は前年同期比約130%、店舗数は8,853店舗となりました。

「まちかど厨房」では、お米を水に漬ける時間にまでこだわり、お弁当にふさわしいごはんを毎日「店炊き」しています。今後も人気の商品や地域の素材・メニューなど、できたての美味しさをご期待ください。

 <https://www.lawson.co.jp/lab/machikado/>



「店炊き」だから美味しいお弁当・おにぎり



Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

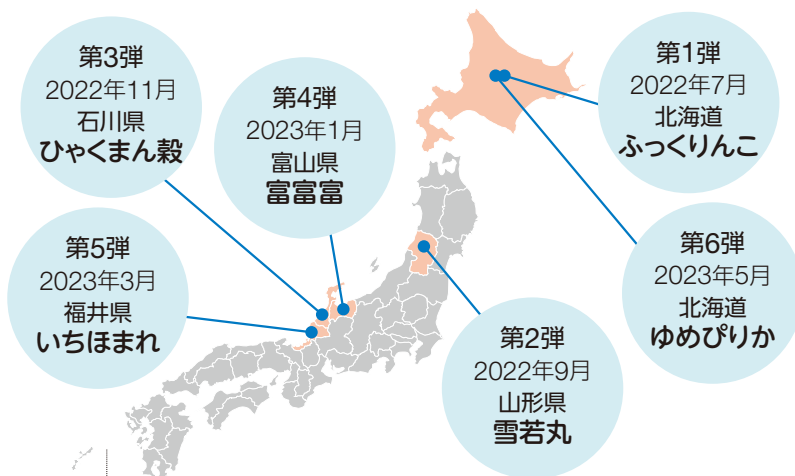
【商品の“ほっと”】

地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

全国には地域に合った数多くのブランド米がありますが、生産量が少なく家庭内消費が中心のため、あまり広く知られていないものもあります。その美味しさをより多くのお客さまに味わっていただくように、日本各地で生産されている希少な“ブランド米”を単一で使用したおにぎりを、「日本おこめぐり」として2か月ごとに全国のローソンで順次販売しています。

地域のブランド米をより多くのお客さまに知っていただき、その消費の拡大につなげていきたいと考えています。

https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1455002_2504.html



Challenge 2025

Part 02 【店舗の“ほっと”】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

12

【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート

聴覚に障がいのある方の買物をサポートする「耳マーク」を表示した指差しシートを店舗のレジカウンターに設置しました。

聴覚に障がいのある方の多くは、相手の身振りや口の動きを見て会話を理解されていますが、新型コロナウイルス対策のマスクで口の動きが見えないなど、コミュニケーションが難しい状況にあります。このため、レジ袋や割りばし等、レンジでの温めの有無を指差しで確認することができるシートをレジカウンターに貼付し、買物時のコミュニケーションをサポートしています。

https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1457442_2504.html



「耳マーク」

一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会が保有するマーク。聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人、聞こえにくい人への配慮を表します。鉄道会社や銀行、劇場の窓口などでも設置が広まっています。

Challenge 2025

Part 02 【店舗の“ほっと”】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

13

【店舗の“ほっと”】

店頭での募金活動30周年

1992年9月、ローソンはコンビニエンスストアではじめて全店舗に募金箱を設置し、このたび30周年を迎えました。「街（マチ）の緑」を豊かにする目的で、『ローソン緑の街基金』として始まった取り組みは、皆さまの温かいご支援をいただき、現在は『ローソングループ“マチの幸せ”募金』として続いています。（2022年2月末時点で、累計108億9,704万106円）

https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1457750_2504.html



環境・緑化活動に役立てられる「ローソン緑の募金」、ひとり親家庭へ給付される奨学金となる「夢を応援基金（ひとり親家庭支援奨学金制度）」、アスリートが夢を持つ大切さを子どもたちに伝える活動に役立てられる「『夢の教室』募金」の3種類。

大規模な災害等が発生した際には「災害募金」に切り替えています。



Challenge 2025

Part 03

【新技術へのチャレンジ】

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー」|ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

リモートワークの広まりなど、働き方・行動様式が変化する中、ローソンではAVITA (アビータ) 株式会社との連携により、アバター（仮想空間上のキャラクター）技術を活用した接客の検討を開始しました。アバターを活用したお客さまのお困り事へのサポートや新商品の説明、VTuberとのコラボレーションによるエンタテインメントの提供など、新しいコミュニケーションの実現を目指します。

シニアの方や子育て中の方、障がいのある方でも制約なく働けることや、1人が同時に複数店舗で勤務することも可能であるほか、将来的には遠隔での深夜防犯、専門家へのオンライン相談、地方特産品の遠隔販売など広く活用を検討します。

https://www.lawson.co.jp/company/news/detail/1458414_2504.html



アバター研修の様子



アバター操作の様子

TOPICS

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピろー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

15

「ハピろー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト



店舗で見かけるこのマーク、「ハッピー・ローソン・プロジェクト」略して「ハピろー!」という取り組みです。マチの皆さんがハッピーを感じていただけるような、美味しい新商品やお得なキャンペーン、そして、未来のマチにハッピーを生み出す、地球のことを考えたチャレンジを進めています。

<https://www.lawson.co.jp/lab/campaign/hapilaw/about/>

<https://www.lawson.co.jp/lab/campaign/hapilaw/>



食品ロス・CO₂・プラスチックを減らす ローソンの取り組みをご紹介します

地球に関する「ハッピー・ローソン・プロジェクト」の取り組みとして、ローソンの環境ビジョン『Lawson Blue Challenge 2050!』の特設ページをご紹介します。Webサイト上をお散歩するように、2050年に向けての食品ロス・CO₂・プラスチックを減らすローソンのチャレンジを確認できます。

ぜひ日々店舗を利用されますご家族と、小さなお散歩を体験いただき、引き続き環境への取り組みへのご理解とご協力をお願いします。

<https://www.lawson.co.jp/company/activity/special/>



株式情報

TOP

グループ理念

財務・非財務情報

【財務ハイライト】

【非財務ハイライト】

トップメッセージ

Challenge 2025

Part 01 【商品の“ほっと”】

「無印良品」お取り扱い店舗、全国へ
店内調理「まちかど厨房」の拡大
地域の美味しさをお届けする単一米おにぎり

Part 02 【店舗の“ほっと”】

「耳マーク」を表示した指差しシート
店頭での募金活動30周年

Part 03 【新技術へのチャレンジ】

アバター技術の店舗活用

TOPICS

「ハピロー!」ハッピー・ローソン・プロジェクト

株式情報

16

株式情報 (2022年8月31日現在)

株式の状況

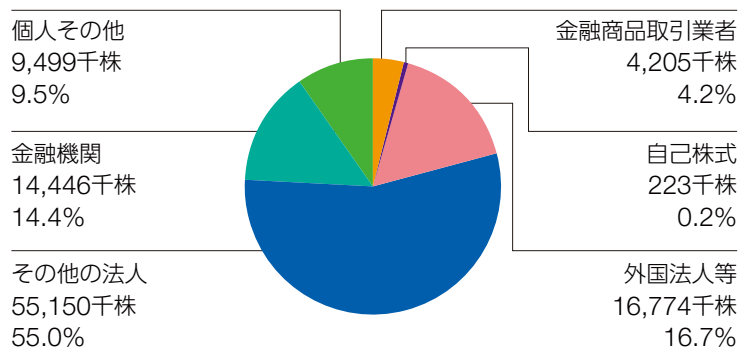
発行可能株式総数	409,300千株	単元株式数	100株
発行済株式の総数	100,300千株	株主数	33,584名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
1. 三菱商事株式会社	50,150	50.1
2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,723	7.7
3. 株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,468	2.5
4. KDDI株式会社	2,110	2.1
5. 株式会社NTTドコモ	2,092	2.1
6. SMBC日興証券株式会社	1,557	1.6
7. 日本証券金融株式会社	1,510	1.5
8. STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	947	0.9
9. ローソン社員持株会	903	0.9
10. 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	876	0.9

※上記の持株比率は、自己株式223,007株を控除して算出しております。

所有者別分布状況



株式情報

TOP

当社ウェブサイトからも
さまざまな情報をご覧ください。



<https://www.lawson.co.jp/>

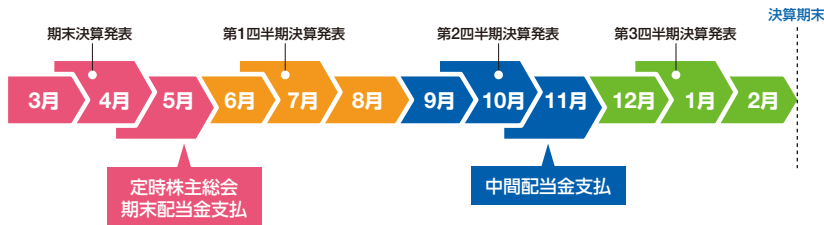
最新のIRニュース・統合報告書等は
こちらをご覧ください。



<https://www.lawson.co.jp/company/ir/>

17

IRカレンダー



株主名簿管理人の連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711 (通話料無料)
(郵送先)

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式のお手続きについてのご注意

1. 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求、配当金振込口座の指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、ご不明な点は口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。
3. 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行でお支払いいたします。

公告の方法

電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

● 公告掲載のURL

<https://www.lawson.co.jp/koukoku/index.html>

株式会社 ローソン

〒141-8643 東京都品川区大崎一丁目11番2号
TEL 03-6635-3963
<https://www.lawson.co.jp/>

2022年11月発行

© 2022 Lawson, Inc. All rights Reserved.

